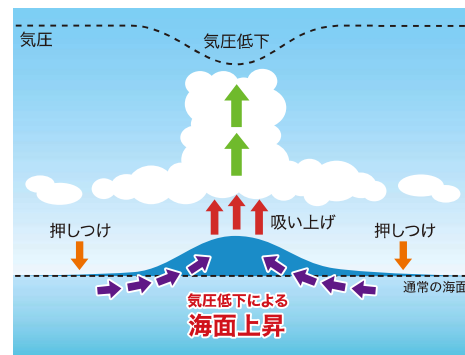




◎ 高潮災害が起きる仕組み

！ 気圧低下による海面の吸い上げ

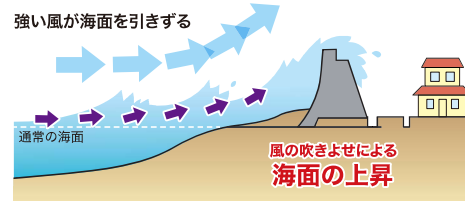


高潮が発生すると、海水が防波堤を乗り越え、道路や家を水没させることもあります。



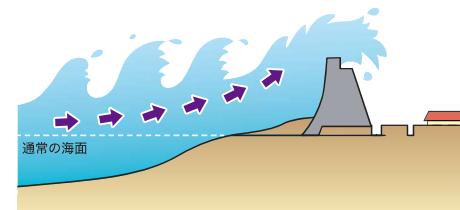
台風など低気圧は中心気圧が周辺よりも低いため、空気が周辺部の水面を押し付け、中心部の海面を吸い上げるため水位が上昇します。

！ 風の吹きよせ



台風などの強風が海岸部に向かって吹き続けると、海水が海岸に吹きよせられ水位が上昇します。

！ 大波

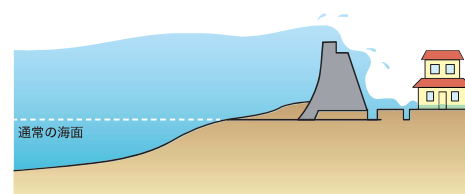


大きな波が絶え間なく押し寄せると、海水が海岸に溜まって海面が上昇します。

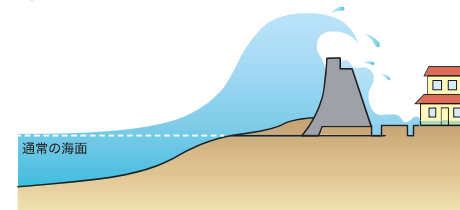
「浸水」の主な発生原因

高潮による浸水は、海面が上昇し堤防や護岸を越えて溢れる越流(えつりゅう)と高波が堤防や護岸を越えて溢れる越波(えっぱ)により発生します。

！ 越流のイメージ



！ 越波のイメージ

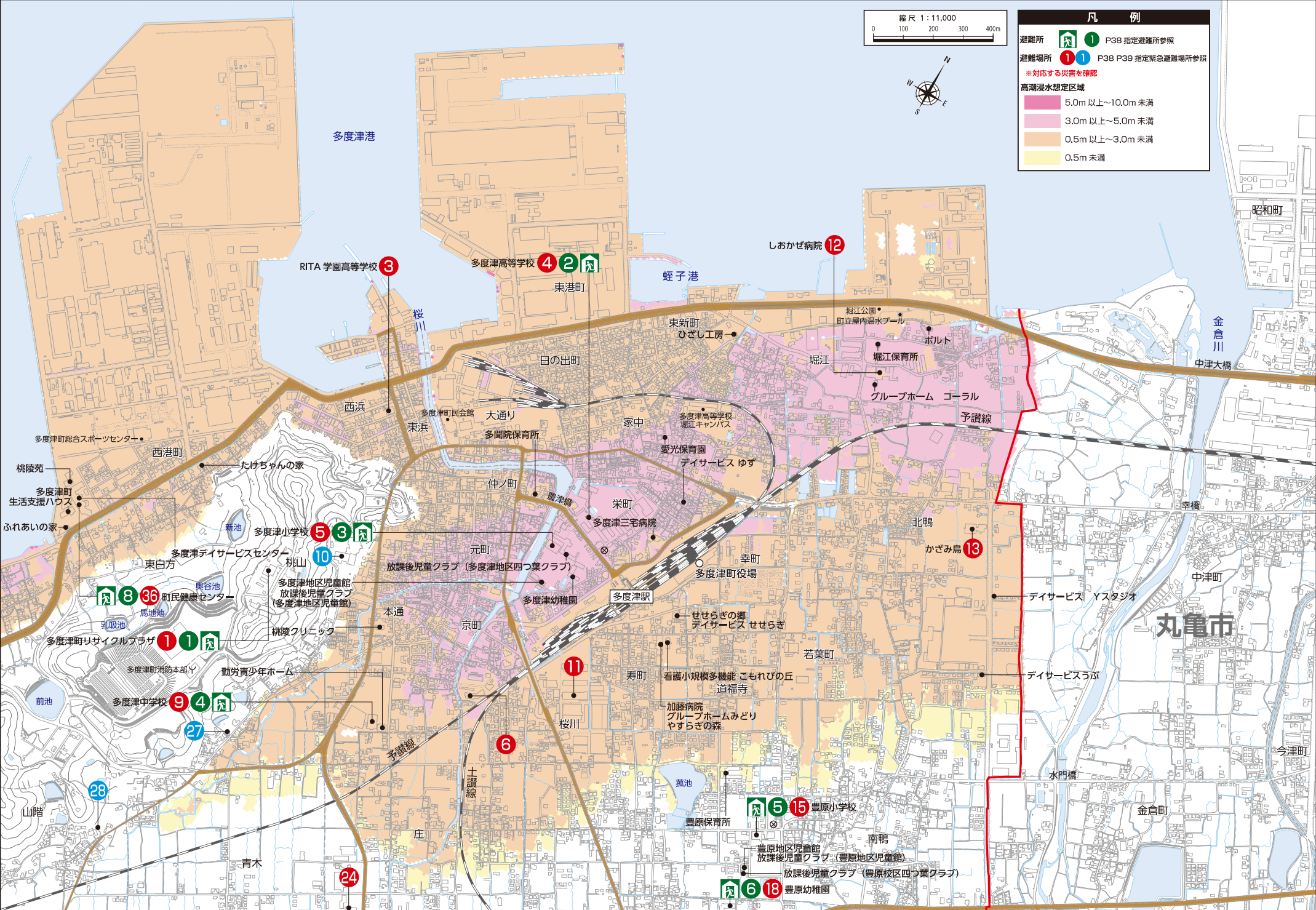


このような場合は、高潮の危険性が高まります。早めに避難しましょう。

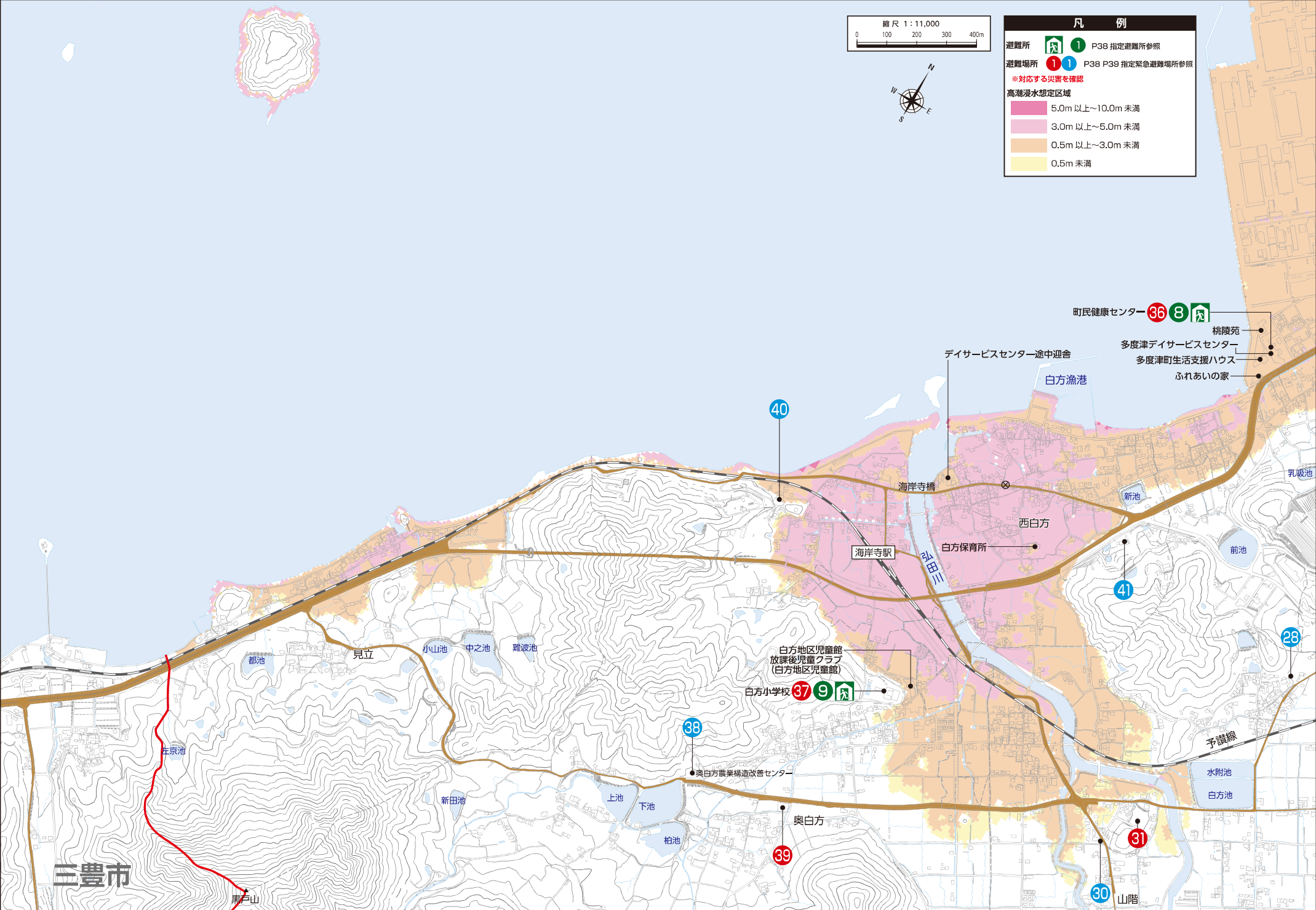


- 台風の接近が、大潮の満潮時と重なりそうな時。
- 台風が、多度津町の西側を通過しそうな時。

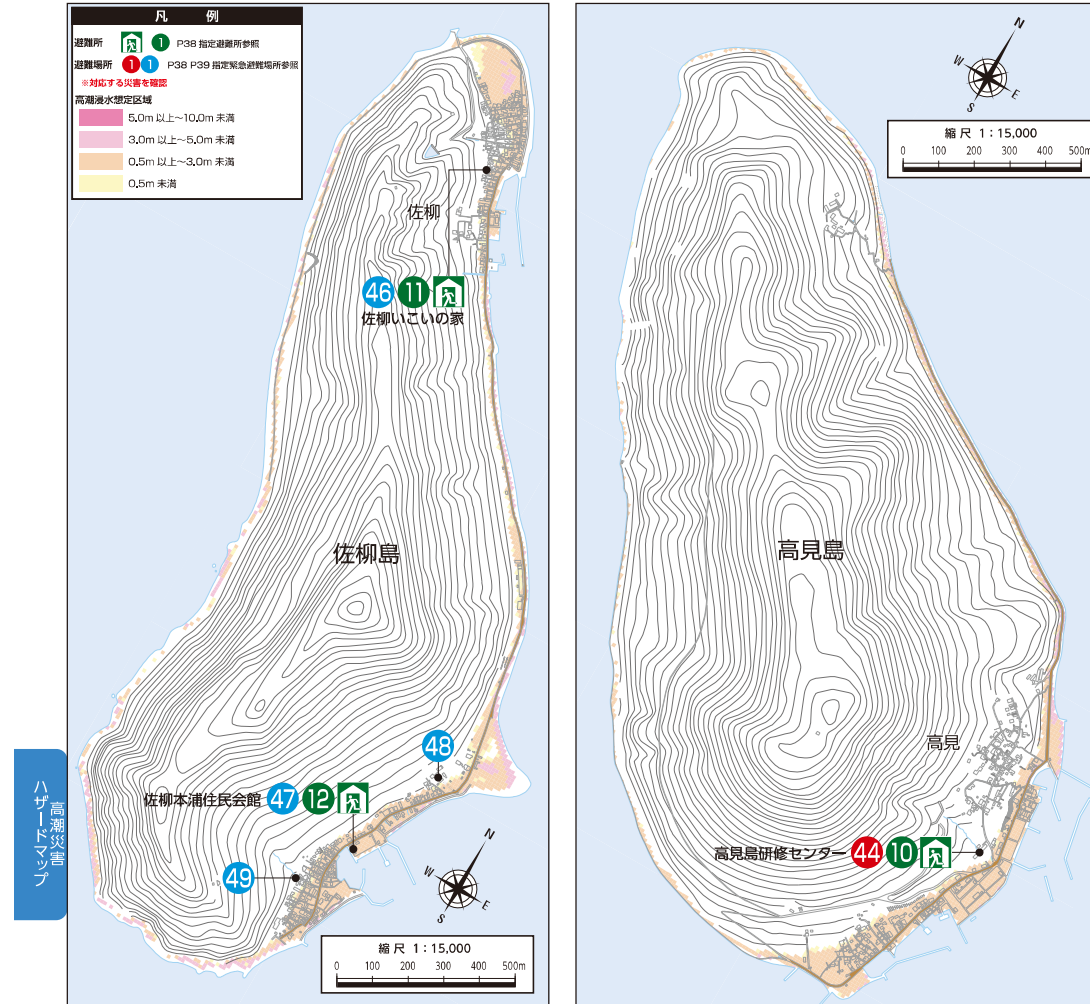
高潮災害ハザードマップ



高潮災害ハザードマップ



高潮災害ハザードマップ



○情報を活用した段階的な避難行動

